

## 祝学 入

『式辞』 学校長 佐藤 淳

残雪の鳥海山をはるかに望み、目の前には穏やかな春の日本海が広がっています。加茂水産高校の生徒となった四十三名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本校職員はじめ在校生一同、みなさんのご入学を心から歓迎いたします。また、保護者の皆様にも、心からお祝いを申し上げます。

この良き日に、阿部清嗣PTA会長、鈴木修同窓会長をはじめ、本校の教育活動に多大なるご支援をいただいております。御来賓の方々のご臨席を賜り、山形県立加茂水産高等学校、平成二十六年入学式を挙げていきますことを、ありがたくまた力強く感じる次第です。本校を代表しお礼と感謝を申し上げます。

本校は創立六十九年目を迎える県内唯一の水産高校、「海のロマン」にあふれる学校です。山形県の水産業を支える学校、水族館との連携など新たな取り組みで地域を元気にする学校として広く期待されています。これからの時代は、国際感覚を磨き地球規模で活躍する人材が求められています。

同時に海上風力発電や海洋資源開発など、まさに海の恵みがより必要とされる時代でもあります。校歌の三番「四海の果てに真理をひらく」、二番の「光の海に未来をかける」という歌詞のように、加茂レインボーピーチは世界の海につながっており、その未来は明るく輝いています。

新入生の皆さん、この恵まれた環境で自分自身を見つめ、鍛え、「海・船・水産物のスペシャリスト」に育ってください。そのためには、基礎的な学力、専門的な知識、技能が必要です。三年間「心」と「体」と「頭」を鍛えてください。「進むべき道は自分にしか見えません」。その道を先生方の力を借り早めに見つけてください。高校で学ぶ目的は、卒業することにあるのではなく、自分

自身が将来、一人前の社会人として生きていくための力を蓄えることにあります。社会で本校卒業生は「明るく素直で元気によく働く」と評価されています。そういう人を目指してください。また、夢の実現には共に支えあう仲間が必要です。高校時代の友人は一生の付き合いになります。ぜひ多くの友人をつくってください。私達教職員も皆さんを励まし支えていきます。上級生も頼りになる先輩として皆さんを応援してまいります。

最後に、保護者の皆様申し上げます。高校三年間は、自分の可能性を最大限に伸ばし悩みながらも、人間性豊かでたくましく成長するための大切な時期でもあります。私達教職員は、時には厳しく、時には優しさと温かさを持って指導してまいります。

しかし、お子様の生活の基盤とやすらぎの場はあくまでもご家庭です。ご家庭でのあいさつや会話、生活を大事にしてください。ご家庭で、疑問に思ったこと、心配されることなど何でも結構ですので、ぜひ学校にご相談ください。どうかよろしくお願い申し上げます。

新入生の皆さんが本校の「海・船・水産物」という特色を生かしながら、三年間で人間的に大きく成長することを願って、式辞といたします。



漸く長い冬を越えて、花の咲く便りを聞く好時節を迎え、本日ここに山形県立加茂水産高等学校ご入学の海洋技術科十五名、海洋資源科二十八名の皆様、誠に御めでとうございます。

また、御来賓の皆様におかれましては、ご多用のことと存じますが、ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。本校におきまして、普通教科さらに専門課程での各種実習は元より、様々な部活動、年間行事また資格試験を取得し、将来への自身の力を貯えつつ、実習船鳥海丸においての狭い空間での生活は、縮小された社会の一端を垣間見、自然のありさまを伺い知ることでしょう。特に厳しく、特に慈愛に満ちたご指導をいただくことと思えます。この様々な教科の中、自己を見つめ、自分の目標を立て邁進することで、三年後には自信にあふれ成長した姿を見ることができ、きることを切に願っております。

保護者の皆様におかれましては、今までの学校生活とは異なり、見えにくいことが多いことと存じます。ぜひ授業参観や各行事に足を運ばれます様お願いいたします。校長先生を始め、教職員の皆々様の心有る対応をなさってくださいと存じます。結びにあたり、この若者たちが立派に成長し、大いなる社会に羽ばたく一助けとなりますよう、御来賓の皆様、保護者の皆様ぜひともお力添えいただきますようお願いをいたしまして、PTA代表として祝辞とさせていただきます。



新入生宣誓



海洋資源科28名  
海洋技術科15名

3年間

よろしくお願ひします

## 『宣 誓』

新入生代表 一年 海洋技術科 大滝裕二

厳しかった冬が終わり、暖かい春の訪れを感じさせるこの良き日に、私達四十三名は入学の時を迎えることができました。

私達は、今日まで、家族を始め、ご指導くださった小中学校の先生方や、地域の皆様など、多くの人たちに支えられ、少しずつ成長してきました。

そして、今日からは、高校生として、また新たな一步を踏み出します。

一日も早くこの伝統ある加茂水産高校にふさわしい生徒になれるよう努力してまいります。まだまだ未熟で至らない私達ですので、先生方、先輩方、ご臨席の皆様、よろしくご指導をお願いいたします。

私たち新一年生は、加茂水産高校の校訓である不屈不撓の言葉のとおり、困難にもくじけることなく、日々努力していくことを誓い、宣誓の言葉といたします。

## 『歓迎の言葉』

生徒会長 三年 海洋資源科 斉藤香菜子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本日、皆さんはこの伝統ある加茂水産高等学校の一員として新しい一步を踏み出しました。

皆さんは今、どのような気持ちでしょうか。不安と緊張、そして高校生活への大きな期待で胸をふくらませていることと思います。

本校では目の前に広がる日本海でたくさんの行事や実習を体験することができます。伝統行事である水開きや水納めをはじめ、一年生の夏には加茂から湯野浜まで泳ぐ海洋訓練。暑い日差しの中、一生懸命泳いだ経験はみなさんを大きく成長させてくれると思います。また、二年生では実習船鳥海丸での乗船実習があります。想像して下さい。一日の実習を終え、ふと夜空を見上げたときに見えるまばゆい満天の星に、大きな感動を覚えるはずですよ。

慣れない高校生活では時に、大変なこと、辛いこともあると思います。そんな時に励ましあい一緒に困難を乗り越えられる仲間たちをたくさん作ってください。本校の伝統である「熱・意気・団結」をモットーにどんな壁も乗り越えられるたくましい水高生になってほしいと思います。そして、三年後、加茂水産高校に入学してよかったと思えるように、一日一日を大切に学校生活を送ってください。

最後に、本日のご入学を心から祝福し、歓迎の言葉といたします。

## ★新任の先生の紹介★

- ① 前任校・前職
- ② 専門教科
- ③ 趣味
- ④ 加茂水産高校の印象
- ⑤ 保護者の方々へ

教頭

東海林 宏

- ① 山形県立酒田西高等学校(定時制)
- ② 商業
- ③ バイクツーリング・温泉巡り・芝生いじり
- ④ 学んでいる生徒も、働いている(勤務している)教職員も皆生き生きしている。

⑤ 4月に着任しました教頭の東海林宏(しょうじひろし)と申します。加茂水産高校は学習設備・環境に恵まれ、学校、地域、保護者の皆様が一体となって生徒の教育にあたっていると感じました。これまでの加茂水産高校の伝統を引き継ぎ、加茂水産高校が新たな実績を積み重ねていけるように、三者の協力体制をさらに強めていけるように、努力したいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



## 常勤講師

佐藤 真実

- ① 山形県立鶴岡北高等学校
- ② 保健体育
- ③ 映画鑑賞・読書・ボルダリング
- ④ 魅力的な(興味を引く)教科がたくさんある
- ⑤ 加茂水産でしかできない、学べないことを生徒と一緒に学んでいけるように頑張りたいと思います。

## 事務職員

豊原 香代子

- ① 農業総合研究センター 水田農業試験場
- ② 事務職
- ③ お菓子作り
- ④ 開放的で伸びやかな印象
- ⑤ スムーズに仕事ができるよう頑張ります。宜しくお願いします。

## 4月18日に1年生歓迎球技大会が行われました



### 大会結果

種目	順位	クラス	MVP
バスケット	1位	1R	1R 今田 樹
フットサル	1位	2S	3S 鈴木 元
ドッジボール	1位	2R	3S 佐藤 成生
卓球	1位	3R	3R 佐藤 裕人
バドミントン (男子)	1位	篠原一哉(1S) 難波快斗(1S)	1S 難波 快斗
バドミントン (女子)	1位	本間しおり(2R) 和田優衣(2R)	2R 本間しおり

### 5月の行事

- 1日(木):水開き
- 7日(水):新体力テスト
- 13日(火)~14日(水):1年体験航海①
- 15日(木)~16日(金):1年体験航海②
- 19日(月)~20日(火):1年体験航海③
- 21日(水):新体力テスト予備日
- 23日(金)~7/21日(月):2SN航海系乗船実習
- 26日(月):出港式(加茂港)2SN航海系